

共創型対話学習研究所 機関誌（論文集）

未来を拓く教育実践学研究 第8号

特集「対話型授業の新たな展開」

共創型対話学習研究所 編

共創型対話を活用した対話型授業の開発、教育・学習の基盤の問い直しなどを目的とする共創型対話学習研究所による論文集です。本号では「対話型授業の新たな展開」を特集テーマに、多様な実践者が取り組む教育の在り方を深く掘り下げています。生成系AIなど社会の変化を背景に、教育現場の課題に取り組む当事者にとって、実践を再考し言語化する挑戦となる内容を目指しました。深化させる多様な知見をぜひご活用ください。

◆目次

【巻頭言】「持続可能な社会の創り手になる時間」の開設提案

●諏訪哲郎（学習院大学）

<特集論文> 特集「教育の新しい景色」

多文化共生社会の人間形成と対話 ●多田孝志（金沢学院大学）

新たな発想を引き出す対話型授業のあり方に関する一考察

—学校設定科目「ESD」の授業実践を事例として—

●森田育志（神戸大学附中等教育学校）

太平洋の島々との対話から授業をつくる—サイパンに生きる「モモタロウ」から—

●中山京子（帝京大学）

深い学びが生まれる瞬間—総合的な学習における授業デザイン—

●荒屋夕香（氷見市立窪小学校）

<自由投稿論文>

授業を通じた子育て支援による幼児教育の「職」の魅力向上に関する検討

—アクションプラン「乳幼児ふれあいタイム」の試行— ●青木一（信州大学）

「ChatGPTの衝撃」と「書くこと」の学習指導

—「身体性」と「感性」、「経験」を手がかりに— ●植西浩一（奈良教育大学）

教職員の学びの質の深まりモデルを基盤とした病気療養児・医療的ケア児の教育に

関する小学校教職員の資質能力向上 ●田中亮（長野県塩尻市立桔梗小学校）

宿泊を伴う初年次教育に対する影響要因の検討 ●佐田東彰（金沢学院大学）

校長に求められる資質能力、役割について（私論）—人材育成についての一考察—

●村木隆夫（島根県教育庁学校企画課）

【実践記録】 幼児教育を考える ●保坂一仁（赤尾保育園）



◆編者

共創型対話学習研究所

2016年設立。真にグローバル時代を生きる資質・能力、技能もった人間を育成するための対話を活用した学習（対話型学習）の基本的考え方と具体的方途を明らかにし、これからの学びの方向について提案し、学びの質的向上に貢献することを目的に活動している。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発行：共創型対話学習研究所 発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	共創型対話学習研究所 [編] 未来を拓く教育実践学研究 第8号 125頁 / A5判 / 並製 定価 1,636円（税別） ISBN978-4-8244-0029-1 C1037
ご注文は、JRCへ FAX：03 - 3294 - 2177 (TEL：03 - 5283 - 2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。